

新製品インフォメーション

2019年3月発売予定

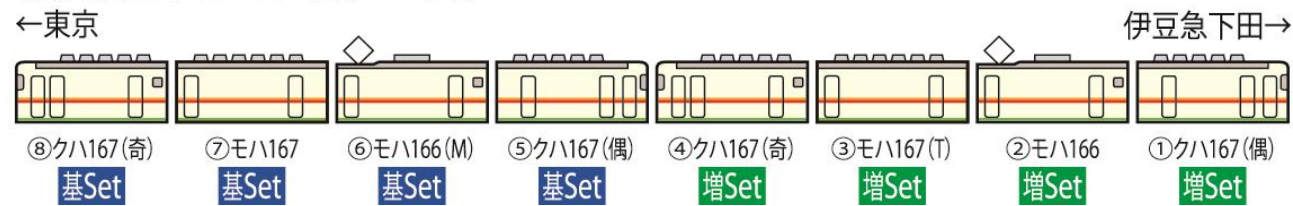
アイボリーに緑と赤系の帯で軽快な姿の167系田町アコモ車



写真: 結解 学

■セット内容・編成例

●臨時快速「伊豆マリン号」(1990年頃)



<98314>	JR 167系電車(田町アコモ車)基本セット	(4両) 予価 ¥16,500(税抜)
<98315>	JR 167系電車(田町アコモ車)増結セット	(4両) 予価 ¥12,300(税抜)

JR東日本商品化許諾申請中

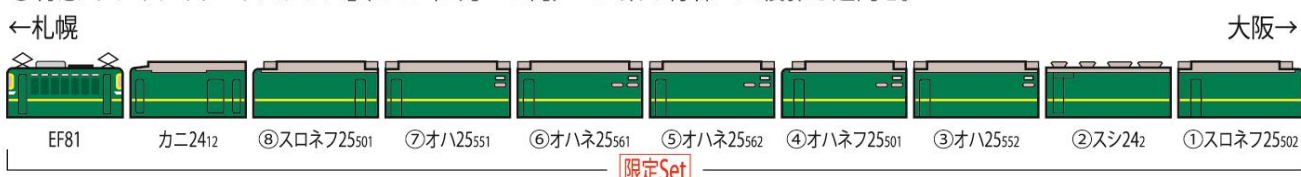
2019年はトワイライトEXPの運転開始(1989年7月)から30周年



写真: 山辺 修一

■セット内容・編成例

●特急「トワイライトエクスプレス」(1989年7月~11月) *24系の青森~五稜郭は逆向き。



※けん引機は、大阪~青森がEF81形、青森~五稜郭がED790形、五稜郭~札幌がDD51形重連でした。

<97903>	限定品 JR EF81・24系(トワイライトエクスプレス・登場時)セット (10両) 予価 ¥28,000(税抜)
---------	--

JR西日本商品化許諾申請中

◆実車ガイド

- ・167系は、165系急行形電車を元に、修学旅行用の電車として1965年に登場しました
- ・1989年頃より、田町電車区所属の一部の編成で座席のリクライニングシート化などアコモデーション改造を施工した車両は、アイボリーをベースに赤と朱と緑の帯を入れた、明るく軽快な姿となりました
- ・改造当初は原型の大型ヘッドライト装備車が多数でした

◆製品化特徴

- ・ハイグレード(HG)仕様
- ・アコモ車で登場時の原型大型ヘッドライトの姿で再現
- ・前面表示部は「団体」「快速」「臨時」「修学旅行」、ヘッドマークは「快速伊豆マリン」の各印刷済みパーツを付属(ヘッドマークパーツは基本のみ付属)
- ・列車無線アンテナ、信号炎管など別パーツ付属
- ・車番は選択式で転写シート付属
- ・各固定窓のHゴム表現は黒色で再現
- ・ヘッド・テールライト常点灯基板装備ON-OFFスイッチ付
- ・ヘッドライトは電球色、前面表示部はカラープリズム採用で白色に近い色で点灯
- ・モハ167とクハ167偶数車はトイレ無しの車体を再現、クハ(偶)は冷房用電源装置が付いた床下を水タンクが撤去された姿で再現
- ・フライホイール付動力・新集電システム・黒色車輪採用
- ・TNカプラー(SP)標準装備

<別売りオプション>

室内灯:<0733>LC(白色)

◆実車ガイド

- ・トワイライトEXPは1989年7月21日に運転を開始しました、当初は旅行会社による企画商品(ツアー)用の団体専用列車でした

◆製品化特徴

- ・1989年7月21日運転開始当時の姿を再現
- ・車体中央の黄色帯に上下銀色の無い姿を再現
- ・イラストパッケージ採用
- 客車について
- ・スロネフ25が2両入った編成で、スロネフの車端部の窓に雨樋が無い姿を再現
- ・ロゴマークとカニ24のJRマークは印刷済み
- ・車番は国鉄書体で印刷済み
- ・スロネフ25502はダミーカプラー装着済
- ・オハネとオハネフは2段ベッドシートとハシゴパーツを採用
- ・スロネフ25502とカニ24はトレインマーク印刷済み・白色LED採用による常点灯基板装備
- ・スロネフ25501とオハネフ25はトレインマーク印刷なし・ライト基板未装備
- ・カニ24とスシ24のHゴムはグレーで再現、他は黒色で再現
- ・スシ24₂は票サシなど一部実車と異なる箇所があります
- EF81について
- ・前面はスカートに緩衝装置が装備される前の姿で再現
- ・運転台側面に点検口が装備された姿を再現
- ・ナンバープレートは選択式(103・104・113・114番)付属
- ・印刷済みヘッドマーク付属
- ・Hゴムは黒色で再現

<別売りオプション>

室内灯:<0732>C(電球色)、<0734>LC(電球色)
<0733>LC(白色)

TOMIX

※製品は、実車の型式・仕様とは異なる場合もありますのでご了承をお願いいたします。 ※イラスト・写真などは製品と一部異なる場合があります。